

# 1章 計画の概要と基礎的条件

## 1節 計画の概要

### 1. 背景と目的

---

沖縄コンベンションセンターや宜野湾マリーナ、宜野湾漁港などが立地する西海岸地区は、本市はもとより本県のコンベンション・リゾートの役割を牽引していく地区である。

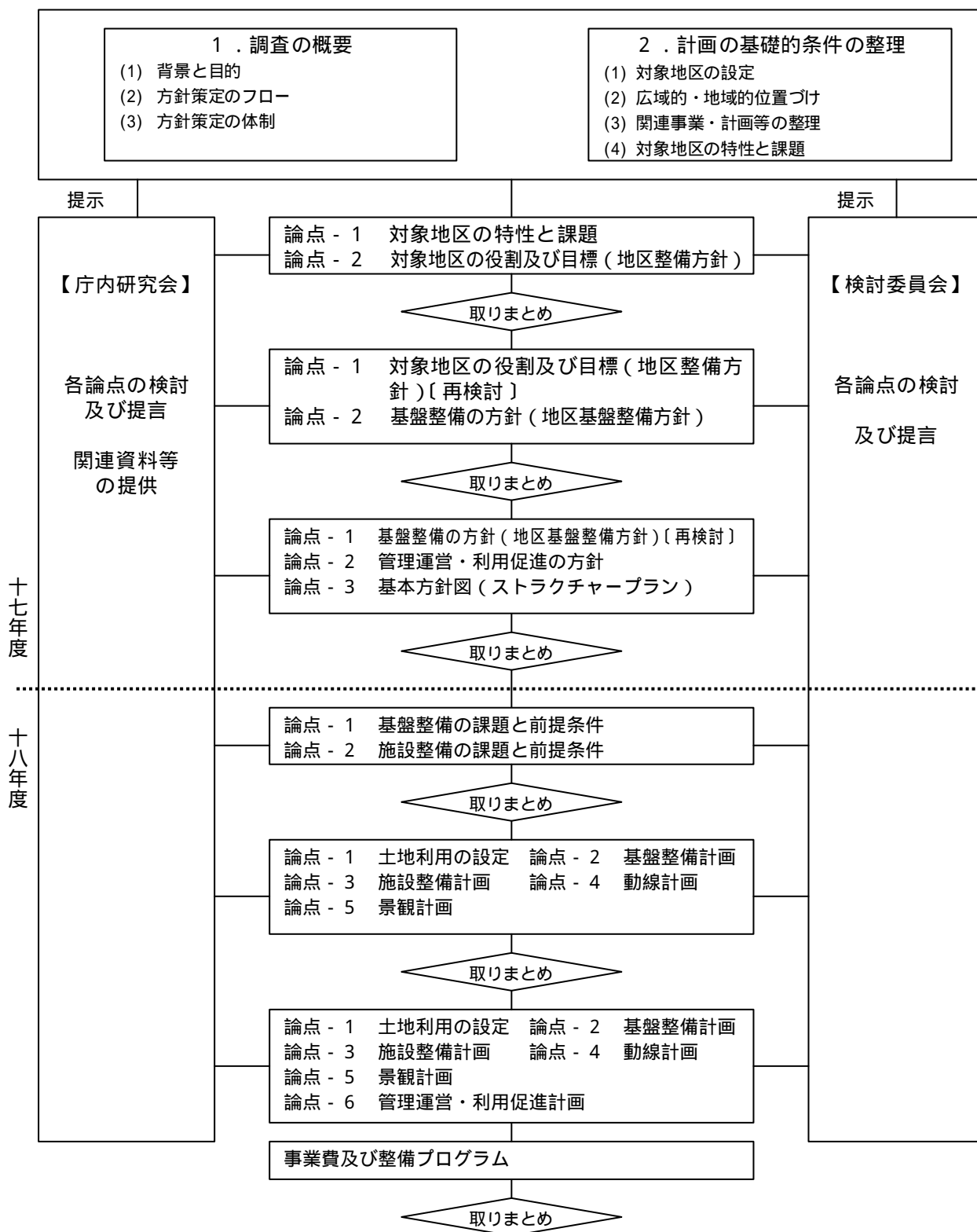
本市の経済の自立に向けたまちづくりを進める上からも、また、北谷・浦添・那覇市等との広域的連携を展望する上からも、さらには本県観光におけるウォーターフロントの重要性からみても、この西海岸の持つ役割や意義は大きい。

そのような認識から、本市ではこれまで、「宜野湾市都市マスタープラン（H16.10）」や「宜野湾市西海岸開発マスタープラン（H14.3）」等を策定し、西海岸整備の上位・関連計画として位置づけ、その実現化に取り組んでいる状況にある。

しかしながら、西海岸地区においては、県、国の管理用地を多く含むことから、その利活用においては、関連機関との横断的な調整を十分に図ることが必要となっている。特に、利活用が不透明な仮設避難港及びその周辺にあっては、早急に課題整理と整備活用の方向性を明らかにしていくことが求められている。

このような背景を踏まえ、今年度は西海岸地区の中でも仮設避難港及びその周辺地区に焦点を絞って、特性・課題の整理と整備の基本方針を明確にするものである。

## 2 . 計画策定のフロー



### 3 . 計画策定の体制

